

～精神科利用当事者の世界観を「聴いて」「語って」「見て」感じる会～

2017じゃんだらにいwith あ～とdeい～ら 平成29年6月24日（土）



©浜松市

この度、精神科利用当事者体験談、思いを「聴いて」「語って」「見て」感じる会 通称【じゃんだらにい】を開催することとなりました。今回で第9回を迎えます。精神障害をもった当事者が、病気と付き合いながら生き、回復していくまでの苦悩や苦勞、希望やこれからについて語る会のほか、当事者の方々が造った絵画、創作物などを展示する作品展も実施します。精神保健医療及び、地域福祉の分野にご興味をお持ちの皆様方に、気軽にご参加していただければ幸いです。

（※どなたでもご参加頂けます。予約制ではございませんので会場へ直接お越し下さい。また、当日は駐車場が混み合う事が予想されます。ご来場の際は公共交通機関のご利用をお願い致します。）

日 時 : 平成29年6月24日（土） 13時00分 開場
13時30分 開始
16時20分 終了予定

場 所 : なゆた・浜北3F なゆたホール
浜松市浜北区貴布祢3000 TEL(053)586-6200

対 象 : 一般市民・当事者とその家族・精神保健医療福祉関係者

参 加 費 : 無料

お問い合わせ先 : じゃんだらにい実行委員会事務局 加藤
TEL:053-453-8744（ひきこもりサポートセンターこだま）

プログラム

第1部 13:30 ～ 15:00

<当事者体験談>

3名の当事者の方に
お話しを頂きます。

<同時開催>あ～とdeい～ら

12:30～16:15 第1練習室

当事者の方々が造った絵画、創作物などを
展示する作品展を同時開催しております。

～休憩～

プログラム

第2部 15:30 ～ 16:20

<意見交換等> 発表者毎に分かれて小規模でディスカッションにご参加頂けます。

共催:ファイザー(株)・E-JAN

後援:浜松市・聖隷クリストファー大学保健福祉実践開発研究センター